

調査団体名	上矢作空き家活用推進地域協議会(※注) (事務局:NPO法人奥矢作森林塾)		団体代表者名	大島光利	
設立年	2008年		団体URL	なし	
活動地域	恵那市串原及び上矢作町		会員数	約30人	
取材日	2009/9/10	レポート作成者	本田義裕	調査員	寺井、辻、戸上、本田
<p><活動内容></p> <p>未利用住宅所有者の方々の協力のもと、リフォーム塾生たちのボランティアによる未利用住宅の再生利用を図り、Iターン・Uターン希望者の支援を行う。</p>					
<p><会のモットー(何を大切にしているか)></p> <p>旧家の魅力を残しながら、田舎暮らしの良さをアピールしたい。</p>					
<p><設立から現在に至るまでに変化したこと></p> <p>地域活動に積極的に参加する人が増えた、また22年12月現在8名の若者が定住した。</p>					
<p><連携している団体・専門家・自治体など></p> <p>農林水産省、恵那市、自治会、地元の大工さん</p>					
<p><今までに行った調査・研究></p> <p>アンケート調査(2008年9月～11月)、聞き取り調査(2008年12月～2009年3月)</p>					
<p><現在直面している課題></p> <p>リフォーム塾生の技術レベルの向上</p>					
<p><今後やってみたいこと></p> <p>未利用住宅所有者が「帰って暮らす」ための条件整備</p>					
<p><そのためにはどんな情報・人脈が必要か></p>					
<p><チームオリジナルの質問></p>					
質問内容:	「よそ者」対策は？				
答え:	恵南地域は「よそ者」に対してオープンだから大丈夫。				

<その他、伝えたいこと>

母体となっているNPO法人 奥矢作森林塾は森の健全化を目指しつつ、広く地域の活性化を目指す取り組みを行っている。



集落内の空き家マップ(写真付き)



リフォームされた田舎暮らし体験館「結の炭家」

注…農産漁村(ふるさと)地域力発掘モデル事業(農林水産省)を受けた「上矢作空き家活用推進地域協議会」によるリフォーム塾の活動は、平成21年度までに終了し、現在は同協議会の事務局である「NPO法人奥矢作森林塾」が、引き続いて実施中。